

各位

平成24年4月12日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
(TEL:03-6891-6824)

旅行取扱状況の概観（平成24年2月分）

海外旅行の取り扱いは、学生団体は修旅外団体の増加により前年を大きく上回ったが、一般団体は前年を下回った。これにより団体旅行合計では前年比94.7%と前年を下回る結果となった。企画旅行は取扱人数では前年を上回ったが、客単価が低下したことにより取扱額は95.6%と前年を下回った。個人旅行は前年比107.7%と好調を維持した。

この結果、海外旅行合計としては、前年比99.9%とほぼ前年どおりとなった。

国内旅行の取り扱いは、一般団体が復興需要の取り込み等により引き続き堅調に推移し、学生団体もオフシーズンではあるものの堅調であった。これにより団体旅行合計では前年比107.1%と取り扱いが増加した。企画旅行については豪雪の影響を受け北日本方面が不調であった。個人旅行は前年比98.4%と前年をわずかに下回った。

この結果、国内旅行合計としては、前年比94.0%と前年を下回った。

外国人旅行は、原発事故とドル安・ユーロ安の影響は継続しているものの、回復傾向が鮮明となり前年比136.0%と、大幅に前年を上回った。

以上の結果、2月の総取扱額は前年比97.4%と前年を下回る結果となった。

※ 月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州、KNT東北、KNT中国四国、KNT商事、KNTアジアの合算額となります。

以上